

薬剤部だより No.150

山口大学病院薬剤部

2002.7.12

【外用】血液製剤の返却の際は患者名・ID・オーダ日付が必要です！

下記のような【外用】血液製剤を返却される際は、

ボルヒール(1ml,3ml)
ペリプラスト(1ml,3ml)
タココンブ(3.0×2.5cm,4.8×4.8cm)

薬剤部から調剤時に一緒に払い出している薬袋をつけて返却して下さい。もし、薬袋を破棄してしまっている場合には患者名・ID・オーダ日付を書いたメモと一緒に返却して下さい。

Lot 管理を行っていますので、薬剤のみ返却されますと、厚労省通達(10年間保管)が遵守できなくなります。

エタコットの成分変更のお知らせ

エタノール含浸綿『エタコット』の成分が下記の通り一部変更となります。

	変更後	変更前
エタノール	76.9 ~ 81.4 vol%	76.9 ~ 81.4 vol%
グリセリン	—	0.9 w/v%
イソプロパノール	3.7 vol%	4.9 vol%

酸化マグネシウム(カマグ)の錠剤が処方できます！

緩下剤・制酸剤として各診療科で多くの患者さんに使用されている酸化マグネシウムの錠剤が処方できることになりました。今まで、服用困難な患者さんにはカプセル化するなど、薬剤部でも工夫してまいりましたが、7月15日(月)より下記薬剤名でオーダ可能となりますので、散剤が飲みにくい患者さんに御利用下さい。

マグミット錠 250mg
マグミット錠 330mg

なお、今後はカプセル化は受け付けませんので、合わせてお知らせします。

外来注射オーダシステムが近々稼働します！

近く講習会が行われる予定です。

注射オーダミニ講座（予定注射の変更について）

すでに入力済みの未来分の予定注射で、1回投与量や1日の投与回数の変更についての問い合わせが多いので、その入力方法について説明します。

【例: 7/4 ~ 7/5 のメロペン 0.5g 2V/回を1V/回に変更したい場合】

まず、注射カレンダー画面でどの日付の処方を変更するか指定します。

変更したい処方の該当日付をドラッグ(1日の場合はクリック)して下さい。

項目処理選択ウィンドウが表示されますので、**変更** をクリックして下さい。

注射回数指示ウィンドウが表示されますので1日の投与回数を選択して下さい。
(本例の場合、1日の投与回数は変更しないので、変更前と同じ1日2回を選択)

(裏へ続く)

で選択した部分が緑色に反転し、同じ内容のものが複写され最後尾に表示されます。

- ・投与回数のみの変更は以上の操作で終了です。 **終了** をクリックし へ。
- ・1回量・日数等の変更は 複写された処方 で続行します。元の処方では変更できません。
変更したい部分をクリックして下さい。
(本例では1回量・日数等欄の2の部分)

この後の操作はオーダー入力時と同様です。
(本例の場合、1回投与量を2Vから1Vに変更します)

以上で変更操作は終了です。

終了をクリックして下さい。

伝票基本画面で修正したところが正しいか確認して下さい。
なお、 で緑色に反転した部分は自動的に削除されます。

暑中お見舞い申し上げます。

薬剤部一同